



並木町
横尾光次 さん

私のふるさととは、山形県最上郡真室川町で、秋田県との県境に近い町です。私の生まれた所は町の中心部から8kmほど離れており、近くには山頂に雪が積もった姿が富士山に似ていることから「出羽富士」と呼ばれ親しまれている、鳥海山がそびえ立ち、いつも仰ぎ見ながら登下校したのを今でも鮮明に覚えています。

学校行事の一環として、春にはワラビ採りをし、それを売って学校の教材代にしていました。夏には川泳ぎをしたり、近所のキュウリを食べたりしながら帰ったことを覚えています。また、当時では珍しかった花火大会や、地元で定番の「真室川音頭」に合わせた、盆踊り大会がありました。秋にはイナゴ採り、冬には校内スキー大会があったため、当時はほとんどの人がスキーを滑ることができました。このように山あいの町であるため、大きな産業はなく、米作りや山菜採り、ナメコやシイタケなどのキノコ採りといったものが、主な産業でした。しかし、私にとっては今でも懐かしく楽しい思い出のある町です。

須賀川に来て50年ほど経ちますが、第二のふるさととして、これからものんびりと過ごしていきたいです。



山形県
真室川町

tette 情報

tetteでは、市民の皆さんが生涯にわたり学べるよう様々な世代に向けた講座や各種イベント、誰でも楽しむことができる行事などを行っています。詳しくは、tetteホームページやInstagramをご覧ください。



tetteホームページ



TETTE.SUKAGAWA
tette Instagram

図書館だより

中央図書館 ☎(75)3309

おひざにだっこのおはなし広場
(おはなしの会ラ・ポム)

10月16日(水) 午前11時 ※自由参加(定員30人)

図書館で学ぼう!「人生100年時代の心と体の健康」

10月20日(日) 午後2時~3時30分(予定)

※事前申込(先着50人)

子ども読み聞かせ会(読み聞かせの会ポケット)

10月26日(土) 午後2時30分

※自由参加(定員20人)

おすすめの本、紹介してください

~本の紹介ワークショップ~

11月4日(月・休)

●午前10時~11時30分

●午後2時~3時30分

※事前申込(各先着5人)

ボランティア活動推進講座「製本講座」

11月10日(日) 午後1時~4時

※事前申込(先着15人)



こどもセンターだより

こどもセンター ☎(76)6687

子育て支援講座「親子でおやつをつくろう」

10月17日(木) 午前10時~11時

※事前申込(先着6人)

親子イベント製作「ハロウィングッズをつくろう」

10月25日(金) 午前10時30分~11時

※事前申込(先着8組)

製作セットの配布 10月25日(金)~27日(日)

※事前申込(先着7組)

子育て支援講座「離乳食等相談会」

10月30日(水) 午前10時~11時30分

※事前申込(先着6組)

子育て相談会

10月31日(木) 午前10時30分~11時30分

※事前申込(先着2組)

子育て支援講座「ママのためのヨガ講座」

11月7日(木) 午前10時~11時 ※事前申込(先着6組)

親子イベント「お誕生カードづくり」

11月13日(水) 午前9時~正午 ※事前申込(先着6組)



サークルとわたし



仁井田田植え踊り保存会

代表者 樽川文子

会員 15人

発足年月 平成3年2月

連絡先 ☎(88)1005

(仁井田コミュニティセンター内)

活動日 随時(仁井田小学校運動会など)

活動場所 市内

私たち「仁井田田植え踊り保存会」は、江戸時代から仁井田地区に継承されてきた「田植え踊り」の伝承普及活動を行っています。昭和40年頃に地元の婦人会が田植え踊りを伝承しようと活動が始まり、平成3年に正式に結成されました。田植え踊りは手拭いを被った田植え衣装の女性たちが、イネの成長と豊作を願い、太鼓と鐘、唄に合わせて踊ります。文化伝承活動が認められ、平成4年に市無形文化財第1号に指定、平成22年には県文化財伝承活動顕彰、平成23年には財団法人伝統文化活性化国民協会伝統文化功労賞を受賞しました。

現在は、地域発表会などでの披露や、仁井田小学校で「田植え踊り」の指導をしています。運動会や田植え体験授業のときなど、子どもたちと一緒に踊る機会もあり、元気もらっています。これからも地域伝統芸能を後世に伝えていきたいです。



昭和50年代に撮影した大東小学校

ふるさとの遺産

No.362

—学校の今昔—

大東小学校 その4
(昭和50年代)

昭和42年2月、大東村が須賀川市と合併します。この時の合併計画には、老朽化した川東小学校の改築が盛り込まれました。しかし、学校規模の適正化を図るため、川東小学校と雨田小学校の統合が再び検討され、両校を統合して新校舎を建築することになりました。昭和44年4月、両校が統合し大東小学校が誕生しますが、新校舎が完成するまで授業はそれぞれの校舎で続けられました。そして、昭和46年4月から新校舎で勉強することになりました。保護者たちの協力で大掛かりな引越作業が行われ、樹木も移植されました。また、卒業する6年生から大時計が寄付されるなど、新校舎への期待が寄せられました。以降、この校舎は現在も利用され、子どもたちを見守っています。

博物館 ☎(75)3239